

平成23年9月30日

各中学校長様

京都府中学校体育連盟
会長 田中洋三

第64回 京都府中学校総合体育大会実施要項 スケートの部

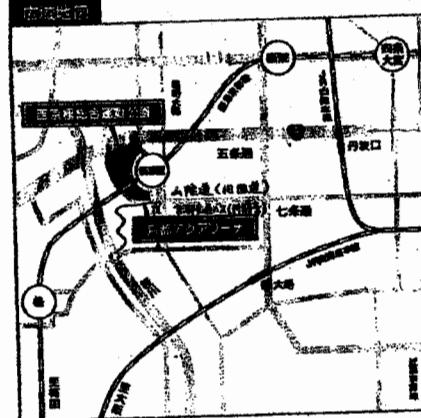
1. 主 催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
2. 主 管 京都市中学校体育連盟
3. 後 援 京都新聞社、京都府スケート連盟
4. 日 時 平成23年11月12日(土)
開会式(京都アクアリーナ) 午前9時
競技開始 午前9時15分
5. 会 場 京都アクアリーナ
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64番地
TEL. (075) 315-4800 FAX. (075) 315-4582
6. 参加資格 (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、学校長の出場許可を得ている者。
年齢は平成8年4月2日以降に生まれた者に限る。
(2) 参加資格の特例
学校教育法第34条の各種学校について、「別記1」のとおり大会参加を認める。
(3) 本連盟が取得する、個人情報の利用・活用等を行うことについて同意している。
7. 引率者及び監督
(1) 出場生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員とする。ただし、コーチが必要な場合は校長が認めた者1名とし、所定の用紙を用いて届ける。
(2) 引率者の特例
個人種目への参加について、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。
「別記3・京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」参照
8. 競技規定 日本スケート連盟、競技規則による
9. 競技種目 音楽のカセットテープは各自持参のこと。 別紙詳細あり
'MD'

F	無級・初級	男女 各1分	フリー
E	1級	男女 各1分	フリー
D	2級	男女 各2分	フリー
C	3級	男 3分 女 2分30秒	フリー
B	4級・5級	男 3分30秒 女 3分	フリー
A	6級以上	男 4分 女 3分30秒	フリー

(注) 区分けは、パッチテスト、総合級で申し込む事

10. 表彰 各種目1位、2位、3位(男女別)に賞状を贈る。1位のみメダルを贈る。
11. 参加費 無料
12. 申込 申込用紙に必要事項を記入し、(11月4日(金)までに下記へ申し込む事。
FAX通信可、当日原本持参へ事)

京都市立松尾中学校 八木 祥夫 宛
〒615-8205 京都市西京区松室中溝町 17-1
Tel. (075) 391-9622
Fax. (075) 391-9634



第64回 京都府中学校総合体育大会 スケート競技

学校名 _____

所在地 _____

選手氏名 フリガナ	性別	学年	競技種目を○でかこむ	級 (フリー)
			A B C D E F	
			A B C D E F	
			A B C D E F	
			A B C D E F	

上記生徒の標記大会への参加を認めます。

平成 年 月 日

中学校長 _____

公印

第64回 京都府中学校総合体育大会
(スケート競技)
種目詳細 (すべてフリースケーティング)

ISUジャッジシング・システムで採点を行う競技

2011~2012 ISU及び(財)日本スケート連盟 競技規定による

区分	競技種目	滑走時間	課題
A	ジュニア選手権競技 (5級以上)男子・(6級以上)女子	男子4分 女子3分30秒	ISUジュニア課題
B	4級・5級 競技 男子・女子	男子3分30秒 女子3分	国内ノービスA課題
C	3級 競技 男子・女子	男子3分 女子2分30秒	国内ノービスB課題
D	2級 競技 男子・女子	男・女とも2分	PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。ファクター1.8(全PC共通) 転倒1回につき0.2減点。 a)ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシーケンスを2回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする) ・1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない。(ワルツジャンプは不可) ・同じ種類のジャンプは2個まで。(回転数が異なっても同じ種類とする) b)スピニ要素 最大2 ・1つは1ポジションのスピニ(基本姿勢で5回転以上) レベル1で評価する。回転数3回転未満は無価値。 c)ステップシーケンス 最大1 レベル1で評価する。
E	1級 競技 男子・女子	男・女とも1分	PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。ファクター1.5(全PC共通) 転倒1回につき0.2減点。 a)ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシーケンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする) b)スピニ要素 最大1 ・1ポジションのスピニ(基本姿勢で5回転以上) レベル1で評価する。3回転未満は無価値。 c)ステップシーケンス 最大1 レベル1で評価する。
F	無級・初級 競技 男子・女子	男・女とも1分	PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。ファクター1.2(全PC共通) 転倒1回につき0.2減点。 a)ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシーケンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする) b)スピニ要素 最大1 ・1ポジションのスピニ(基本姿勢で5回転以上) レベル1で評価する。3回転未満は無価値。
<p>※ 2級競技、1級競技、無級・初級競技は、プログラムの後半にジャンプを開始しても基礎値(SOV)を1.1倍しない。</p> <p>本大会では無級クラスと初級クラスを統合し、初級クラスの課題で採点する。</p> <p>ワルツジャンプは無・初級競技のみベースバリュー0.30で認定する。ノーバリューであってもジャンプの枠は使ったものとする。</p>			

第64 京都府中学校総合体育大会 スケートの部

フィギュア競技 演技予定要素表

(競技種目A~Bに該当する方は参加申込書に添付すること)

競技区分(A B C D E F) ○でかこむ事

氏名() 学校名()

順番	時間	フリー スケーティング
		要素名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

以下は記入例

0' 15"	ダブル アクセル
0' 40"	3Lz+2Lo+2T
1' 10"	スパイラル シークエンス
1' 45"	足換 フライング スピン コンビネーション
ジャンプは2A・3S・1Lz・3Lo・4T 等の略称可	

*実際の演技の際に、予定を変更して演技することは許されています。
予定要素表の再提出は、音楽媒体提出時まで受け付ます。

「別記1」 以下に該当するもの京都府中学校総合体育大会に参加を認める。

1. 学校教育法184条の各種学校(1条校以外)に在籍し、当該ブロックの予選及び標準を突破したチーム・生徒に参加を認める。
2. 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

(1) 京都府中学校総合体育大会参加を認める条件

- ア 京都府中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の年齢及び修業年限がわが国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
- ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に該当顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

(2) 京都府中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件

- ア 大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること、また万一の事故発生に備え、傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。

「別記3・京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」 <別記2は省略>

京都府中学校体育連盟の主催する総合体育大会は、中学校教育の一環として位置づけ、府内中学生に広くスポーツを普及させるとともに、健全な中学校生徒を育成することを目的としている。このことから、生徒の大会参加に伴う引率については、当該校教員であることを原則とするが、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、以下の規定に基づき当該校教員以外(以下引率外部指導者とする)の引率による大会参加を認める。

1 引率外部指導者の規定

- (1) 当該校長が認めた成人であり、日頃から指導に当たっている者であること。また、事前に校長との間で、外部指導者としての契約がなされていること。
- (2) 専門部からの要請があるときは、大会競技役員として大会運営に協力すること。また専門部によってはそのための資格を必要とする場合もある。
- (3) 大会申込用紙の、引率外部指導者欄に必要事項を記入すること。
- (4) 規定違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として会長または専門部長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。この場合、参加生徒も失格となる場合がある。
- (5) この規定以外のことは、大会要項及び府専門部の定める規定の通りとする。

2 引率外部指導者の引率を認める種目は、以下のとおりとする。

- ・陸上競技(リレーを除く)・水泳(リレーを除く)・ソフトテニス(個人)・卓球(個人)・バドミントン(個人)
- ・体操、新体操(個人)・柔道(個人)・剣道(個人)・相撲(個人)・テニス(個人)・スキー(リレーを除く)・スケート(個人)

3 引率外部指導者には、監督の資格は認めない。

- (1) この時の監督は、他校の教員とする。当該校の校長は、監督を受けようとする教員の所属する校長に文書で依頼し、府専門部の承認を得ること。
- (2) 引率外部指導者による競技上の抗議は、一切受け付けない。ただし、質問事項については、校長が依頼した監督を通して行うことができる。

4 生徒の大会参加に関わる責任は、法令に基づき校長が負う。

5 引率上の留意点及び大会会場においての留意点

- (1) 学校に該当の部が設置されていない場合、参加生徒は独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付対象とならないので、任意の保険に加入すること。
- (2) 引率にあたっては、公の交通機関を利用すること。
- (3) 引率外部指導者は、引率上の必要事項等について事前に当該校の校長と十分協議し、引率に必要な事項を引率生徒に指導すること。
- (4) 専門部が定める規定を順守し、責任ある行動をとること。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は、退場を命じる。

6 他校教員による引率については1(1)、5(1)を適用しない。

7 本特例は、平成15年5月20日より実施する。

平成 年 月 日

京都府中学校体育連盟

会長 田中 洋三 様

学校名

校長氏名

印

所在地

TEL デ

FAX

コーチ・マネージャー確認書（承認書）

下記の者を、第6回京都府中学校総合体育大会 種目（スケート）のコーチ・マネージャーとして承認いたしました。

出場資格	コーチ <input type="checkbox"/> マネージャー <input type="checkbox"/> (どちらかに○をして下さい)		
氏名			
性別	男・女	年齢	歳
職業			
学校との 関わり			